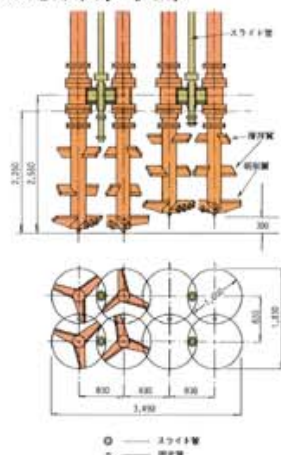


あらゆるニーズに対応する 深層混合処理工法

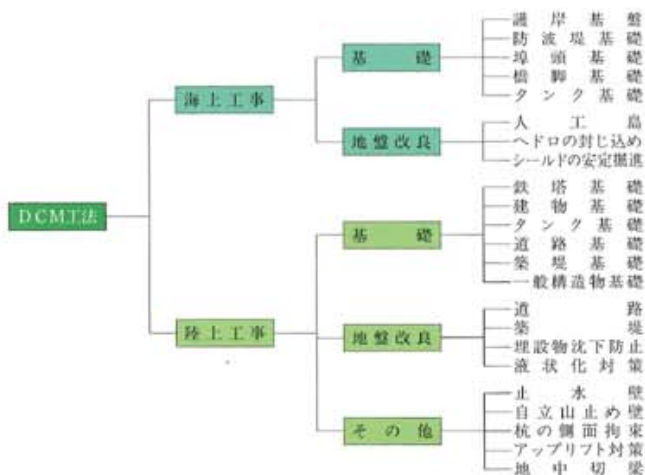
機械仕様

項目		3号船	5号船	6号船	
DCM 処理機	型式	油圧駆動4軸式2連型	油圧駆動2軸式2連型	油圧駆動4軸式2連型	
	寸法及び重量	全長	52.0m有効長さ40.0m	30.0m有効長さ25.0m	47.0m有効長さ38.0m
		重量	305t	60t	160t
	出力	トルク	4,000kgm×30rpm	2,000kgm×50rpm	2,250kgm×30rpm
		回転数	3,140kgm×40rpm		1,430kgm×40rpm
		動力	トルク	2,970kgm×50rpm	753kgm×50rpm
			回転数	2,700kgm×60rpm	578kgm×60rpm
	動力	1,080PS×4台	295kW×2台, 110kW×2台	1,150kW	
	処理面積	5.74m ² (3.49×1.83)	3.47m ² (2.15×1.85)	4.42m ² (3.05×1.60)	
	最大深度(海底面下)	40m	25m	38m	
能力	40m ³ /h	30m ³ /h	30m ³ /h		
プラント船	ミキサー	2.6m ³ ×2台	2.0m ³ ×2台	2m ³ ×2台	
	アシテータ	20m ³ ×1台	5.0m ³ ×1台	20m ³ ×1台	
	グラウトポンプ	250ℓ/min×8台	250ℓ/min×4台	250ℓ/min×8台	
	セメントサイロ	300t	200t	150t×2	
	動力	200kW	280kW	180kW	
	処理船寸法	47.5×28.0×4.6m	38.6×18.6×3.2m	56.0×26.0×4.2m	

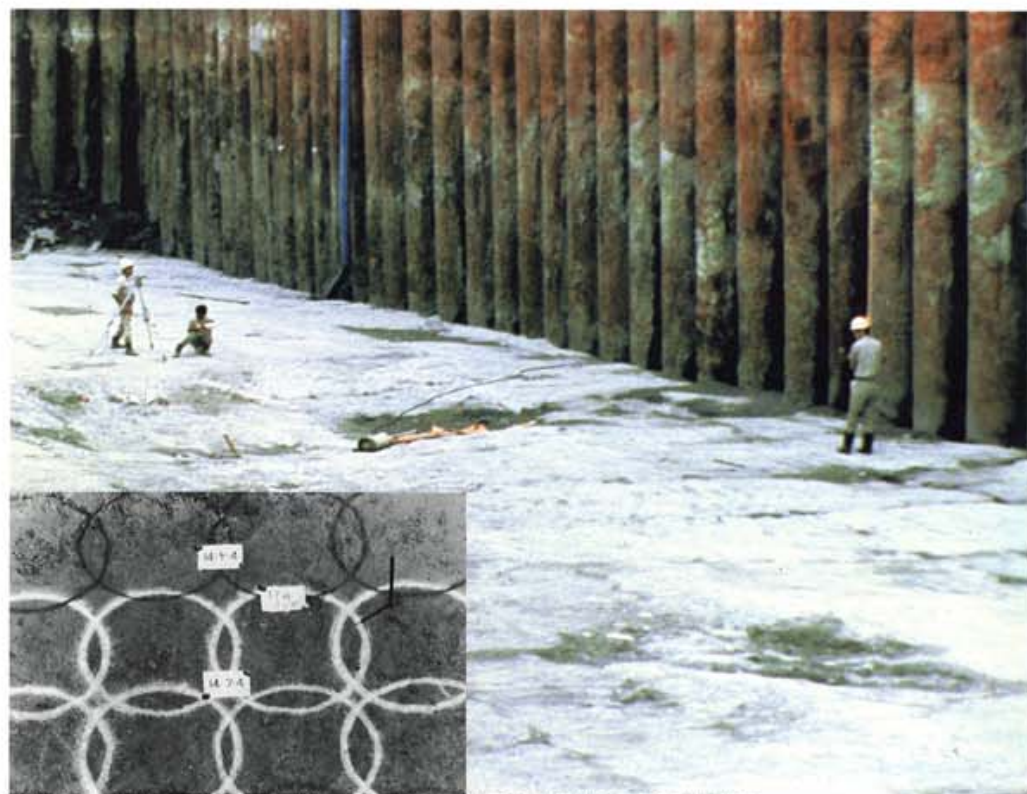
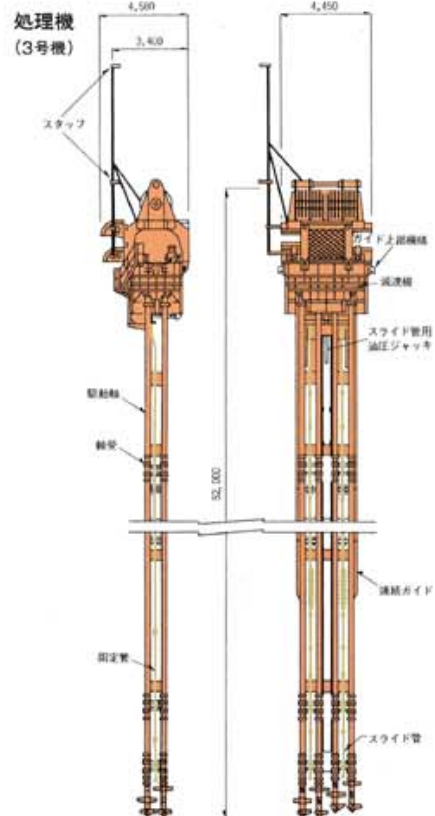
刃先形状(3号船)



適用工事



軟弱地盤を現位置で固化し、その平面形が壁状あるいは蜂の巣状、格子状、三角形状、など壁状構造物に連続して構成し、力学的に安定させることを目的とした地盤改良工法は、運輸省港湾技術研究所の国有特許として登録済みであり、DCMはこれを実施する一手法です。



火力発電所の取水口部でDCMの改良地盤が確認できました。海底であったところが、精度よく固まっているのがわかります。